

世界を動かす！北九州スポーツ大作戦

令和7年11月21日
北九州市都市ブランド創造局

報道機関各位

エコ×スポーツがつくる “稼ぐまち・北九州”

「ワールドスケートボードストリート2025北九州－グランドファイナル」で
“7つのエコフレンドリープロジェクト”を展開

北九州市は、昨年度の国際スポーツ大会、バレーボールネーションズリーグやパルクール世界選手権で、エコとスポーツを掛け合わせた“エコフレンドリーな大会運営”を実現しました。

ミールチケット導入によるフードロス削減やスティックバルーンのリサイクルなど、エコと地域経済の活性化を同時に実現する取り組みは、まさに“北九州市らしいスポーツイベント”的な姿を示したものです。

このたび開催する「ワールドスケートボード ストリート 2025 北九州－グランドファイナル」においても、これまでの大会運営のノウハウを活かすとともに、環境先進都市北九州市が取り組む循環型社会への移行や再生可能エネルギーの導入推進などを加えた“7つのエコフレンドリープロジェクト”を展開します。

スポーツをきっかけにまちに賑わいを生み、その賑わいが都市の価値を高め、世界から共感と投資を呼び込む—エコとスポーツの融合を深化させ、北九州市は「稼ぐまち」への転換を力強く進めていきますので、取材方よろしくお願いします。

記

1 大会名

ワールドスケートボードストリート 2025 北九州－グランドファイナル

日程：令和7年11月23日（日）～11月30日（日）

会場：北九州メッセ

2 プロジェクトの目的

本プロジェクトは、エコとスポーツの相乗効果によって大会の魅力を高め、その盛り上がりを地域の経済活動へつなげることを目的とする。北九州市内における新たな消費や投資を呼び込み、「稼ぐまち」への転換を力強く押し進めるもの。

3 7つのエコフレンドリープロジェクト（詳細は、別紙参照）

① 大会コース資源循環プロジェクト

大会コースに使用した木材・金属・コンクリートを回収し再資源化。
廃棄物ゼロをめざす循環型大会を実現。

② 地域エネルギー活用プロジェクト

市内のごみ焼却工場で発電した再生可能エネルギーを大会運営へ
供給。地産地消の再エネを活かし、CO₂削減に貢献。

③ 水素自動車電力供給プロジェクト

イベント会場の一部電源を水素自動車（FCV：燃料電池車）で供給し、クリーンなエネルギー利用を促進。

④ グリーンアクセスプロジェクト

観客に公共交通での来場を呼びかけ、移動に伴う CO₂排出量を削減。

⑤ 回収リサイクルプロジェクト

会場で古着・小型家電を回収してリユース・リサイクルへつなげる。
市民参加型の循環行動を実施。

⑥ ミールクーポン DX プロジェクト

スタッフの食事に紙の弁当配布を廃止し、ミールクーポンへ切替。
フードロスを削減するとともに、電子化により集計・精算業務を効率化し
環境負荷軽減。街中の飲食店利用により地域の回遊性・経済効果も創出。

⑦ リフィルボトルプロジェクト

ペットボトルを撤廃し、スタッフへリフィルボトルを配布。
ウォーターサーバー給水により、ペットボトル削減を実現。

4 各プロジェクトの紹介について

11月28日（金）～11月30日（日）、会場前の環境ブースに特大パネルや回収リサイクルボックスを設置しています。

【お問合せ先】

都市ブランド創造局スポーツ振興課

担当：大下（担当課長）、宮崎（担当係長）

T E L：093-582-2411

E-Mail：brand-sports@city.kitakyushu.lg.jp